



「にいがたの名工」に認定された記事

「にいがたの名工」に  
認定

平成二八年十二月二十八日、県職業能力開発協会、県技能士会連合会が主催する「県職業能力開発促進大会」において、県内に

在住する卓越した技能を持つ技術者で、技術指導や技能の伝承など「ものづくり」の魅力啓発に関する活動を行う方を表彰する「にいがたの名工」に、当所が推薦した上野康秀氏(日鉄住金工材株式会社勤務)が受賞されました。

上野氏は、同社の主力商品である電解銅箔製造用電着ドラムの製造上最も重要な技能の一つである焼嵌め技術を確立しました。又化学プラント等向けのチタン等の特殊鋼を使用した産業機器製品製作において、異種金属

材質の接合等に優れた技能を發揮しました。こうした事が高く評価されると共に、業界の技術向上に多大に貢献したことが認められ、県知事表彰を受賞されました。

